

「たまもの」とは
天からのいただきもの、
他者からの恩恵のこと。

奥多摩にむかしから受け継がれているもの、
生活の中に息づいているものは
まさに「たまもの」ではないでしょうか。

今号では、
家族のように存在している「あたりまえの食」
身近な野菜などの食べ物たちが「たまもの」
として登場します。

この土地で暮らしやすい、生きて行きやすい
食べ方を紹介していきます。



発行 2010年3月31日

代表 堀 隆雄

制作・編集 cocon 制作室

高木 多恵子 島崎 さほり 高橋 享子

ご協力下さった方々 ありがとうございます。

望田 千恵子さん

師岡 亜祐子さん

加藤 勝代さん

平原 幸子さん

大串 久美子さん

新島 廣一さん、ヒロ子さん

山宮 昌江さん 幸子さん

小川 可子さん

山宮 ツネ子さん

榎戸 恵浪さん(アースガーデン)

原島 俊二さん、里美さん(山鳩)

堀 美和子さん

古里保育園のみなさん

三ッ釜工房のみなさん

氷川小学校のみなさん

(おくたま海沢ふれあい農園)

ご意見・ご感想等ございましたら、下記までお寄せください。

堀 隆雄 hoho-taka@ezweb.ne.jp

この冊子は「奥多摩町身近なまちづくり推進事業」の助成を受けて制作されています。